

バンク・セントラル・アジア (BBCA)

投資会社を新設し、フィンテック企業への投資に注力

フィリップ証券株式会社

インドネシア | 銀行 | 業績レビュー

BLOOMBERG BBCA:IJ | REUTERS BBCA:IJ

- 2017/12 期 2Q (4-6 月) は、純利益が前年同期比 10.0%増の 10 兆 5,350 億 IDR となった。貸出金額の増加から主力の純資金利益は同 3.1%増の 20 兆 3,720 億 IDR となった。
- 貸出残高は前年同期比 12.8%増の 612 兆 8,710 億 IDR と順調に伸びた。預金残高は同 16.7%増の 572 兆 2,470 億 IDR となった。
- 2017/12 通期の市場予想は、総収入は前期比 9.9%減の 57 兆 7,940 億 IDR、純利益が同 11.7%増の 23 兆 140 億 IDR と増収増益であるものの、2018/12 通期は増収増益の見通しである。

What is the news?

2017/12 期 2Q は、純利益が前年同期比 10.0%増の 10 兆 5,350 億 IDR となった。貸出金額の増加から主力の純資金利益は同 3.1%増の 20 兆 3,720 億 IDR となった。手数料を中心とする非資金利益が同 10.7%増の 7 兆 490 億 IDR となった。そのうち手数料やコミッションなどが同 8.9%増の 4 兆 9,350 億 IDR と貢献し、先物などのデリバティブ手数料が同 49.5%減の 5,570 億 IDR となった。また、その他収入は同 35.2%増の 1 兆 2,240 億 IDR となった。

貸出残高は前年同期比 12.8%増の 612 兆 8,710 億 IDR と順調に伸びた。主力の中小企業が同 1.2%増に留まったが、大手企業向け貸出残高は同 18.7%増の 160 兆 7,440 億 IDR と中小企業向けの貸出金額を超えた。また、個人向けの貸出金額が同 18.4%増の 124 兆 5,460 億 IDR となった。1H には、モバイルバンキング事業の取扱高は同 32.0%増の 445 兆 8,000 億 IDR、ATM の取扱高が同 7.6%増の 1,072 兆 3,000 億 IDR と大幅に伸びたほか、インターネットバンキングの取扱高が同 8.3%増の 3,586 兆 7,000 億 IDR となった。預金残高は同 16.7%増の 572 兆 2,470 億 IDR となった。また、NPL Ratio (不良債権率) は 1.5%と前年同期の 1.4%から小幅に上昇した。

How do we view this?

同社は金融と IT を融合するフィンテック企業に投資する新会社を設立した。銀行口座を持たない人を取り込むフィンテック企業との連携を目指しており、今後の動向に注目したい。2017/12 通期の市場予想は、総収入は前期比 9.9%減の 57 兆 7,940 億 IDR、純利益が同 11.7%増の 23 兆 140 億 IDR と増収減益であるものの、2018/12 通期は増収増益の見通しである。

業績推移

※参考レート1IDR=0.00816円

事業年度	2014/12	2015/12F	2016/12	2017/12F	2018/12F
総収入(十億IDR)	53,115	59,057	64,130	57,794	64,371
純利益(十億IDR)	16,485	18,018	20,605	23,014	25,807
EPS(IDR)	669.00	731.00	836.00	933.00	1,044.00
PER(倍)	28.10	25.72	22.49	20.15	18.01
BPS(IDR)	3,061.00	3,624.00	4,560.00	5,265.00	6,080.00
PBR(倍)	6.14	5.19	4.12	3.57	3.09
配当(IDR)	148.00	160.00	200.00	217.00	256.00
配当利回り(%)	0.79	0.85	1.06	1.15	1.36

(出所: 会社公表資料やBloombergをもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

 配当予想(IDR) **1.15** (予想はBloomberg)
 株価(IDR) **18,800** 2017/8/21

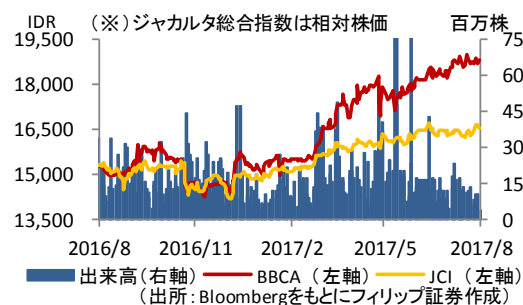
会社概要

1957年設立、個人・企業向けにサービスを展開。インドネシアの民間最大手の商業銀行。1998年のアジア通貨危機の際、インドネシア政府が同行を国有化。その後2000年にPOを経る。

デビットBCA、Tunai BCA、インターネットバンキングのKlikBCA、モバイルバンキングのm-BCA、EDCBIZZなどのサービスを提供。シャリアバンキング、バイクファイナンス、保険、キャピタルマーケットなどの事業も行う。

会社データ(2017/8/21)

ベータ値	1.01
時価総額(十億IDR)	463,514
企業価値=EV(十億IDR)	-
3ヵ月平均売買代金(十億IDR)	365.31



主要株主(2017/8)

1. PT DWIMURIA INVESTAMA ANDALAN	54.94
2. Salim Anthony	1.76
3. Vanguard Group Inc	1.38

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

袁鳴

ming.yuan@phillip.co.jp

+81 3 3666 0707

庵原 浩樹

hiroki.ihara@phillip.co.jp

+81 3 3666 6980

バンク・セントラル・アジア (BBCA)

2017年8月22日

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL: 03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員 庵原浩樹

フィリップ証券 リサーチ部 アナリスト 袁 鳴

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。